

# 第 20 回建築の自動化技術シンポジウム

主催：一般社団法人 日本建築学会 材料施工委員会 建築生産運営委員会 CA 技術小委員会

日時：2014 年 1 月 20 日（月） 9：00～17：00

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

本シンポジウムは、建築生産分野における自動化や情報化の研究の発展を図るとともに、広範囲な分野の研究者や実務者の交流の場を提供することを目的としている。最近の建築着工状況は改善されており、東京オリンピック開催も決まり、今後建築需要が増加すると考えられる。少子高齢化も着実に進行し人手不足が深刻化すると予想されるため、長足の進歩を遂げているロボット技術や情報技術の建築生産への導入が期待されている。本年は最近注目されているロボット技術と社会の安全安心について特別講演を予定している。

## <プログラム>

- |   |                |                 |
|---|----------------|-----------------|
| I. 開会の辞                                   | 9：00～9：10      | 井上文宏（湘南工大）      |
| II. 研究発表：セッション1「センシング技術①」                 | 9：10～10：10     | （司会）中村 聡（東急建設）  |
| 1) 鉄骨建方工事における建て入れ精度自動計測システムの開発            |                | 梅津匡一（大成建設）      |
| 2) 史跡復元工事支援のための小型ハンディスキヤナ活用               |                | 竹内啓五（清水建設）      |
| 3) センサ付RFIDを活用したコンクリート構造物診断システム           |                | 江里口 玲（太平洋セメント）  |
|   | 休憩 10：10～10：20 |                 |
| III. 研究発表：セッション2「ロボットによる維持管理」             | 10：20～12：00    | （司会）森 直樹（大成建設）  |
| 4) 住宅の床下点検ロボットの開発                         |                | 竹内 愛（大和ハウス）     |
| 5) 外壁面を走行する外壁診断装置に関する研究                   |                | 眞方山美穂（国総研）      |
| 6) 壁面を中心とした点検・維持補修技術の開発                   |                | 上野隆雄（東急建設）      |
| 7) 超高層集合住宅を対象とした垂直自走式外壁検査ロボットの開発          |                | 土井 暁（大林組）       |
| 8) 壁面放射線量測定装置の開発                          |                | 板谷俊郎（戸田建設）      |
|   | 昼食 12：00～13：00 |                 |
| IV. 特別講演                                  | 13：00～14：00    | （司会）星野春夫（竹中工務店） |
| ロボット技術と社会の安全安心                            |                | 新井健生（大阪大学）      |
| V. 研究発表：セッション3「センシング技術②」                  | 14：00～15：00    | （司会）椎名國雄（東海大学）  |
| 9) 三次元形状計測システムの現場活用事例紹介および今後展望            |                | 池田直広（東急建設）      |
| 10) 空圧式コンクリートブレーカーの低騒音対策の評価に関する実験的検討      |                | 濱崎 仁（建築研究所）     |
| 11) 建物の健全度モニタリング（地盤）に関する研究開発              |                | 佐藤貢一（大成建設）      |
|   | 休憩 15：00～15：10 |                 |
| VI. 研究発表：セッション4「自動化・ロボット化技術」              | 15：10～16：30    | （司会）組田良則（フジタ）   |
| 12) ブラスト処理による除染作業の効率化                     |                | 澤田晃也（戸田建設）      |
| 13) フレキシブル水平搬送システムの開発                     |                | 大本絵利（大林組）       |
| 14) ジャッキダウン式環境配慮型ビル解体工法の100mを超える超高層ビルへの適用 |                | 植原 均（鹿島建設）      |
| 15) タワークレーン用制震装置                          |                | 竹内誠一（竹中工務店）     |
| VII. 閉会の辞                                 | 16：30～16：40    | 三浦延恭（国土舘大）      |

定員：100名

参加費：会員3,500円、会員外4,500円、学生1,500円（資料代を含む、当日お支払いください）

●Web 申し込み <https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=663> よりお申し込みください。

問合せ：事務局 研究事業グループ 浜田 TEL 03-3456-2051